

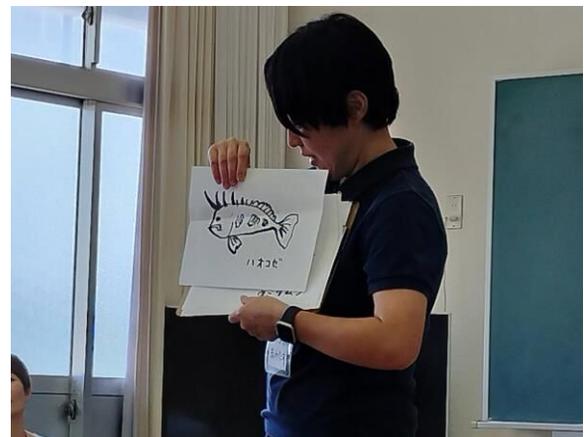
海の生き物観察講座（さぬき市会場） 開催しました！



- 日時 令和5年7月2日(日)14:00~16:00
- 場所 津田公民館北山分館及びその周辺海岸(さぬき市津田町津田)
- 講師 幸池 麻美 氏 (かがわ里海ガイド)
- 講師アシスタント 岡 加依子 氏 (かがわ里海ガイド)
戸井 裕孝 氏(かがわ里海ガイド)

7月2日(日)、津田公民館北山分館付近の海岸にて海の生き物観察講座を開催し、21名が受講しました。本講座では、海辺の生き物観察を通して、香川の磯の生き物の生態について学びました。

はじめに、講師より磯に棲む生き物や、調査記録シートについての説明がありました。同じ瀬戸内海の磯でも棲んでいる生き物の種類は地形や水質などによって異なり、調査記録シートに書かれている指標生物の種類や量を調べることで、その場所の水質や環境の状態を知る手掛かりとなると解説がありました。そして、観察の際にウミケムシ、ゴンズイ、ハオコゼなど毒のある生き物に触れないよう説明がありました。その後、海岸へ移動しました。



はじめに、ライフジャケットの正しい身につけ方を学びました。子供の体のサイズに合ったものを選び、股下のベルトをしっかりと通すよう講師からアドバイスがありました。次に、観察についての説明と注意事項を聞き、引き潮で岩盤が露出した磯の潮間帯と呼ばれる場所を2グループに分かれて調査しました。



海岸では岩を覆いつくすほどのケガキやヒジキなどが生息しており、受講者は生き物の多さに驚いた様子でした。そして、岩の隙間や小さな石の裏側など講師から教わった磯の生き物が多く生息するポイントをくまなく調べました。指標生物以外にも、クモトデ、アワビ、ムラサキウニ、アメフラシなど初めて見る生き物や珍しい生き物に受講者たちは声を上げ、写真を撮るなど大人も子どもも時間を忘れ、磯観察を楽しんでいました。

その後、採取した生き物をみんなで観察しました。たくさんの生き物が集まり、まるで小さな水族館のようでした。採取した生き物は観察後、海に返しました。



公民館に戻り、調査記録シートのまとめと発表を行いました。今回の観察では、20種類の指標生物のうちアオガイを除く19種類の生き物を観察することが出来ました。さらに調査の結果、海の水質は“きれいな海”で、生物環境は“豊か”であることが分かりました。受講者からは「子どもと楽しく観察できた」、「海の生き物についての解説があり、知識が増えた」などの感想がありました。



調査項目	調査結果	備考
1. アオガイ	0	
2. ヒメアサギ	1	
3. ヒメアサギ	1	
4. ヒメアサギ	1	
5. ヒメアサギ	1	
6. ヒメアサギ	1	
7. ヒメアサギ	1	
8. ヒメアサギ	1	
9. ヒメアサギ	1	
10. ヒメアサギ	1	
11. ヒメアサギ	1	
12. ヒメアサギ	1	
13. ヒメアサギ	1	
14. ヒメアサギ	1	
15. ヒメアサギ	1	
16. ヒメアサギ	1	
17. ヒメアサギ	1	
18. ヒメアサギ	1	
19. ヒメアサギ	1	
20. ヒメアサギ	1	